

みんなげんき

令和7年5月28日

し か けんしん 歯科検診があります 5月29日(木)

歯科検診は、歯と口の健康を守るためにとても大切です。なぜ検診をするのか、どんなところをチェックするのか、あらかじめ知っておきましょう。

し か けんしん 歯科検診の3つのねらい

- ① 自分の歯や口の状態を知る。
- ② 歯や口の病気を早く見つけ、なおす。
- ③ 自分の歯を大切にしようとする。



なに 何をしらべるの？



- むし歯はないか
- きちんと治療できているか
- 歯ならびはどうか
- あごの関節の動きはどうか
- かみあわせはどうか
- 歯みがきのしかたはどうか



- 歯ぐきの病気はないか



けんしん じ
検診は 9時からです。
あさ は
朝の歯みがきを
わすれずに！



は くち けんこうしゅうかん 歯と口の健康週間

令和7年6月4日～10日

6月4日から「歯と口の健康週間」が始まります。峰山小学校でも、この期間に歯と口の健康について学習したり、自分から歯を大切にしようとする意識を高める取組を実施します。

1 し か けんしん じぶん くち なか 歯科検診で自分の口の中の様子を知ります

2 よくかんで食べます



食べ物を消化し、栄養を吸収しやすくするだけでなく、おいしさを味わうためにもよくかんで食べることが大切です。また、あごのほねや筋肉が発達し、歯ならびがきれいになったり、歯ぐきもじょうぶになります。さらに、脳の血のめぐりがよくなり、脳の発達にもよい影響があるそうです。

かみかみメニュー&カルシウムたっぷりメニュー 6月4日～10日

給食では、かみごたえのあるメニューやカルシウムを多くふくんだメニューがでます。よくかんで食べるよう意識しましょう。

3 は がくしゅう 歯の学習をします

歯科検診の結果や歯みがきの状態から自分の歯と口の様子を知り、健康な歯と口を保つためにできることを考えます。歯の学習とあわせて、カラーテスター（歯垢染め出し錠）を使って歯のよごれ検査をします。みがきのこしの多いところを知り、自分の歯と口を守るための歯みがきを身につけましょう。



「口の中が清潔だと、すっきりして気持ちがいい！」という感覚を身につけることが、歯や口の健康を守る、第一歩。歯と口の健康はからだ全体の健康を保つことにもつながります。小さいうちに身につけた、歯を大切にする習慣は、一生の宝物になります。

は くち けんこうしゅうかん 歯と口の健康週間

は くち けんこうしゅうかん 歯と口の健康週間って？

こうせいろうどうしやう もんぶかがくしやう にほんし か いしかい にほんがっこう
厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会、日本学校
歯科医会が実施している週間です。

1928年(昭和3年)から1938年(昭和13年)まで
日本歯科医師会が、「6(む)4(し)」にちなんで6月4日に
「虫歯予防デー」を実施していました。

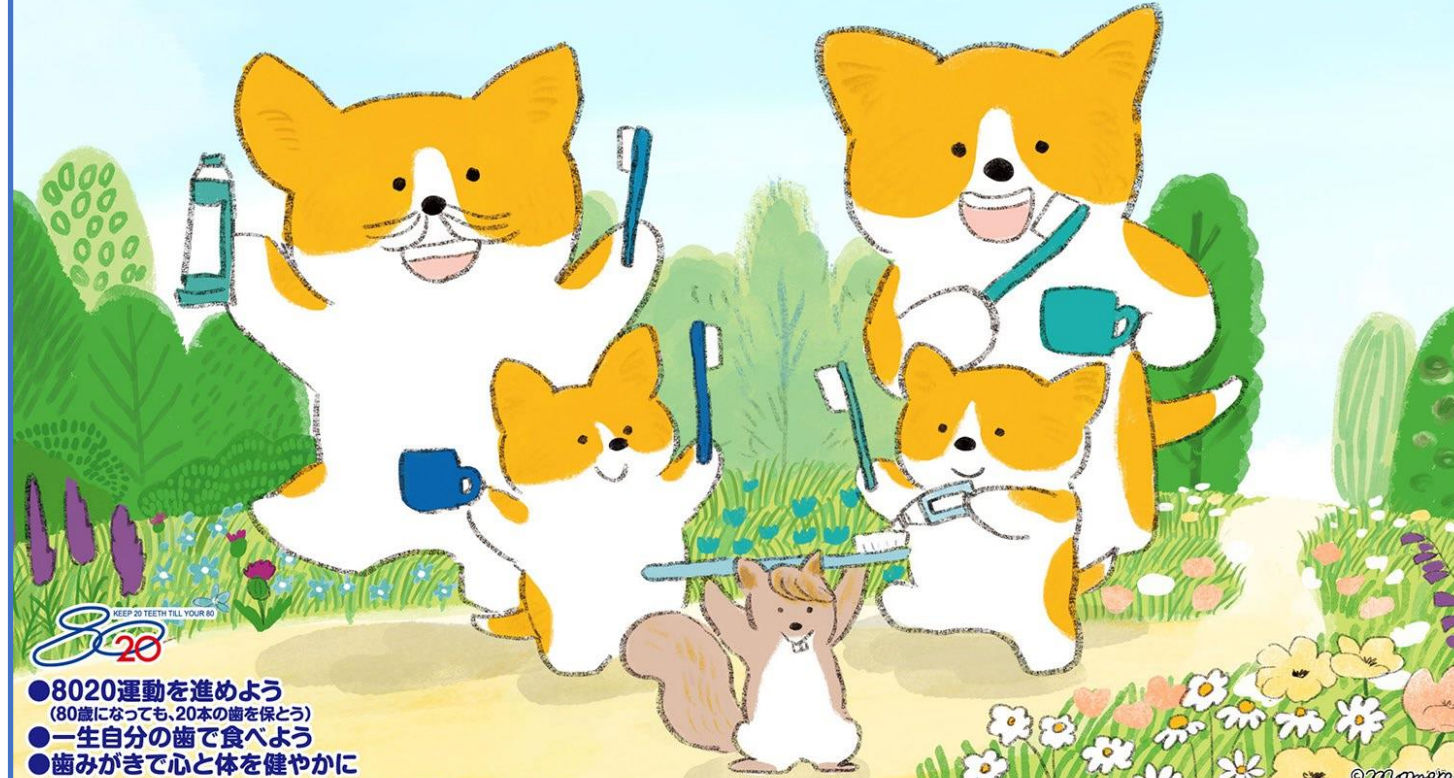
その後、何度か名称が変わり、1958年(昭和33年)
から2012年(平成24年)まで「歯の衛生週間」、そして
2013年(平成25年)より「歯と口の健康週間」になって
います。

こんねんど ひょうご
今年度の標語

は じょうぶ からだ きそ
「歯みがきで 丈夫な体の 基礎づくり」

は くち けんこう い ちから ささ
歯と口は健康に生きていく力を支えるものです。
いっしょうじぶん は た は くち けんこう まも
一生自分の歯で食べるために、歯と口の健康を守って
いきましょう！

歯みがきで 丈夫な体の 基礎づくり



●8020運動を進めよう
(80歳になっても、20本の歯を保とう)
●一生自分の歯で食べよう
●歯みがきで心と体を健やかに

歯と口の健康週間 令和7年6月4日~10日

主催:厚生労働省・文部科学省・日本歯科医師会・都道府県歯科医師会・日本学校歯科医会
後援:日本歯磨工業会・全日本ブラシ工業協同組合・日本歯科衛生士会